事例作成日	2018年11月11日	登録日時		更新日時	
質問	「村岡五郎良文」と「源充」が合戦したことが「今昔物語」巻２５の３に出ているが（荒川河川の南小学校付近との言い伝えあり）、ここら辺の古地図があればコピーが欲しい。				
回答	「村岡五郎良文」と「源充」の合戦、荒川河原の南小学校付近の古地図については、該当する古地図は、見当たらず。 以下に熊谷市荒川区郷土史年表に記載されている合戦をあげる。 今昔物語にある話で、言い伝えの部分であり時代等の記載はないが、村岡河原の合戦として、年表上にあるのが ・弘和元年（1381年）足利氏満と小山義政：小山義政敗走す ・永享十二年七月（1440年）古河成氏と一色伊予守、長尾景仲 上杉性順：一色軍敗れる ・天文二十二年三月（1583年）足利義輝、上杉謙信に関東鎮定を 命じ、千葉利胤と戦う、千葉方利あらず敗走す 以上合戦を五本榎の合戦とも言う 「榎」については、南小学校内に市制５０周年記念植樹の説明板があり、文中では「五本榎の合戦」についてふれており、熊谷南小学校近くの荒川堤外のグランドあたりが「五本榎の合戦場」と思われ、今昔物語でいうところの「吉岡五郎良文」と「源充」の合戦場もこのあたりのことかと思われる。				
参考資料	熊谷市荒川区郷土史年表　杉の芽社　昭和45年				